○杵築市在宅重度障害者住宅改造助成事業実施要綱

平成17年10月1日告示第26号

改正

平成18年4月1日告示第37号

平成20年9月30日告示第35号

平成24年12月26日告示第55号

平成27年12月28日告示第53号

杵築市在宅重度障害者住宅改造助成事業実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、在宅の重度心身障害者（児）（以下「障害者」という。）又はその障害者と同居する者が、住宅設備をその障害者に適するように改造する経費（当該改造する経費について他の法令等の規定による給付のある場合は、その額を除く。）を助成することにより生活環境整備の促進を図り、もって障害者の福祉の増進に資することを目的とする。

(助成対象者)

第2条 事業の対象者は、杵築市内に住所を有する者であつて、住宅設備を改造する必要がある、かつ、生計中心者の前年の所得金額が200万円未満の世帯に属する、次に掲げるいずれかの要件を備える障害者又はその障害者と同居する者とする。

- (1) 1級又は2級の身体障害者手帳の交付を受けている者
- (2) A1又はA2（若しくはA）の療育手帳の交付を受けている者
- (3) 精神保健福祉手帳1級の交付を受けている者

(助成対象工事)

第3条 この事業の対象工事は、障害者が日常生活において直接利用する住宅の設備を障害者に適するように改造するもので、次に掲げる箇所とする。

- (1) 玄関（又は他の室外への出入口）
- (2) 台所
- (3) 浴室（脱衣室を含む。）
- (4) 便所
- (5) 廊下
- (6) 居室
- (7) 階段
- (8) 洗面所
- (9) その他必要と認められる改造

(助成金の交付申請)

第4条 助成金の交付を受けようとする障害者又はその障害者と同居する者（以下「申請者」という。）は、在宅重度障害者住宅改造助成事業費交付申請書（様式第1号）に掲げる書類を市長に提出しなければならない。

- (1) 改造工事見積書及び改造箇所の見取図
- (2) 家屋が自己の所有でないときは、所有者の承諾書

(調査等)

第5条 市長は、当該身体障害者の身体状況、家庭環境及び工事内容等について、必要に応じ、相談、助言等を行い、実地に調査し決定するものとする。

(決定通知書)

第6条 交付を行うことを決定した場合には在宅重度障害者住宅改造助成事業費交付決定通知書（様式第2号）を、その申請を却下する場合は却下決定通知書（様式第3号）をそれぞれ当該申請者に通知するものとする。

(指導)

第7条 交付を行うことを決定した場合には、交付対象者に対してこの事業の趣旨、交付条件等を十分説明するとともに、交付後もその適切な管理が図られるよう家庭訪問等により指導の万全を期す

るものとする。

(負担割合)

第8条 改造のための助成基本額は、60万円（改造に要する額が60万円未満の場合には、その実費額）とし、その負担割合は、次のとおりとする。ただし、他法令等により助成を受ける場合には、その助成対象額を本事業の助成基本額から控除した額を助成基本額とする。

階層区分	負担割合		
	公費負担分		本人
	県	市	
生活保護法（昭和25年法律第144号）による被保護世帯	2分の1	2分の1	—
その他の世帯	3分の1	3分の1	3分の1

(完成届)

第9条 交付対象者は、工事が完了したときは、直ちに、工事完成届（様式第4号）を市長に提出し、その確認を受けなければならない。

(助成金の請求及び支払)

第10条 市長は、当該工事の完了を確認した後、交付対象者の請求に基づき公費負担分を支払うものとする。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この告示は、平成17年10月1日から施行する。

(経過措置)

2 この告示の施行の日（以下「施行日」という。）の前日までに、合併前の杵築市在宅重度障害者住宅改造助成事業実施要綱（平成6年杵築市告示第27号）、山香町在宅重度障害者住宅改造助成事業実施要綱（平成16年山香町告示第67号）又は大田村在宅重度障害者住宅改造助成事業実施要綱（平成16年大田村告示第4号）（以下これらを「合併前の要綱」という。）の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、それぞれこの告示の相当規定によりなされた処分、手続その他の行為とみなす。

3 施行日の前日までに、合併前の要綱の規定により交付すべきであった助成金の取扱いについては、なお合併前の要綱の例による。

附 則（平成18年4月1日告示第37号）

この告示は、平成18年4月1日から施行し、平成18年度の予算に係る在宅重度障害者住宅改造助成事業から適用する。

附 則（平成20年9月30日告示第35号）

この告示は、公示の日から施行し、改正後の要綱は平成20年度の予算に係る杵築市在宅重度障害者住宅改造助成事業実施分から適用する。

附 則（平成24年12月26日告示第55号）

この告示は、公示の日から施行し、改正後の要綱は、平成24年度の予算に係る杵築市在宅重度障害者住宅改造助成事業実施分から適用する。

附 則（平成27年12月28日告示第53号）

この告示は、平成28年1月1日から施行する。

在宅重度障害者住宅改造助成事業費交付決定通知書

第 号
年 月 日

様

杵築市長 印

年 月 日付けで申請のあった在宅重度障害者住宅改造助成事業費の助成については、下記のとおり、助成することに決定したので通知します。

記

助 成 額 金 _____ 円

(注)

- 1 当該工事が完了したときは、市町村長の工事完了の確認を受けた後、助成額の請求をしてください。
- 2 交付を受けた費用を、その目的に反して使用することは禁じられています。
- 3 2に違反した場合には、交付した費用を返還させることがあります。

却 下 決 定 通 知 書

第 号
年 月 日

様

杵築市長 印

年 月 日付けで申請のあった在宅重度障害者住宅改造事業費の助成については、下記の理由により、却下することに決定しましたので通知します。

記

工 事 完 成 届

年 月 日

杵築市長 様

住 所

氏 名

㊟

工事が完了しましたので報告します。